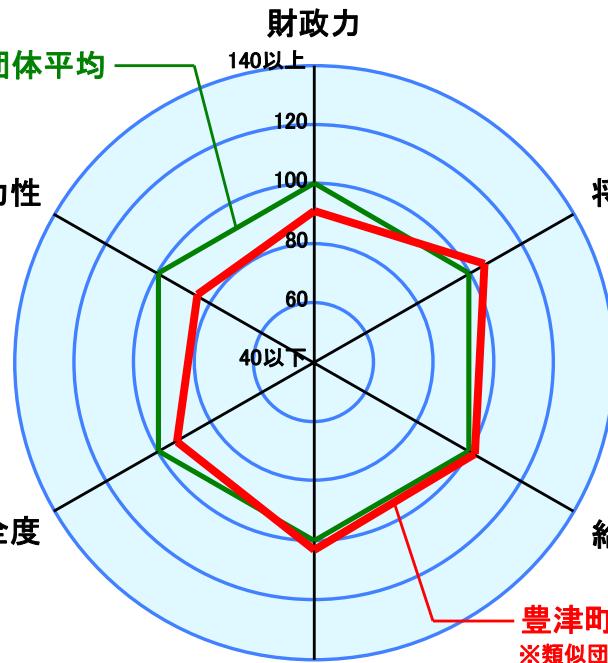


# 市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

## 福岡県 豊津町

人口	8,868 人(H17.3.31現在)
面積	19.34 km <sup>2</sup>
歳入総額	3,911,910 千円
歳出総額	3,791,233 千円
実質収支	99,677 千円



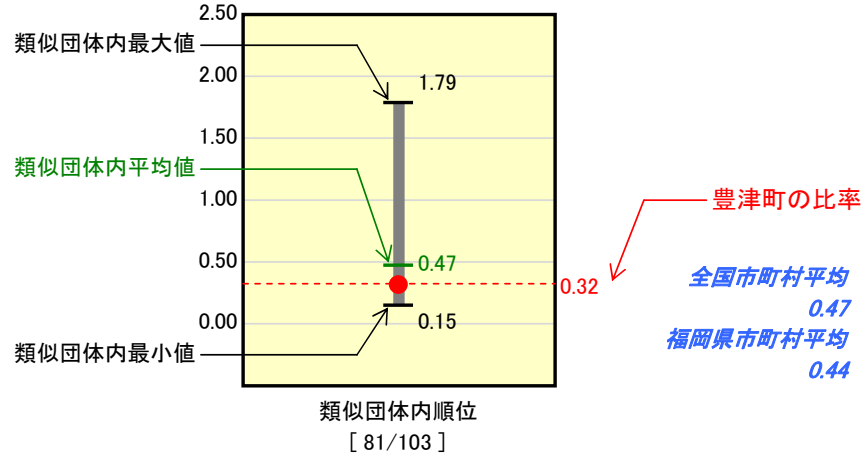
※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

### 分析欄

- 財政力指数  
大型事業所が無く財政基盤が弱く、全国市町村平均を0.15下回っており、投資的経費の抑制等歳出の徹底的な見直しを行い、自主財源である町税の確保（徴収）に努める。
- 経常収支比率  
全国平均を大幅に上回っており、財政状況の硬直化が進んでいるが、経常収支比率を悪化させる大きな要因である職員の人件費削減の為、平成16年度においては15名（120,000千円）の勤奨退職を実施し、今後の財政状況の好転を図る。
- 起債制限比率  
全国市町村平均と同ポイントであるが、起債メニューの取捨選択を行い、将来の財政負担とならないようを工夫し、総合計画に沿った町づくりを起債に頼ることなく推進していく。
- 人口1人当たり地方債現在高  
近年大規模事業が少なかった為、全国市町村平均より下回っており、今後も新規地方債の発行を抑制し、財政の健全化を図る。
- ラスパイレス指数  
類似団体内平均値より若干下回っているが、今後も住民の理解を得られるよう、職務と給与のバランスを図り、給与の適正化に努める。
- 人口1,000人当たり職員数  
類似団体内平均値より下回っているが、退職者の不補充を行うことにより、今後一層スリムな行政を目指す。

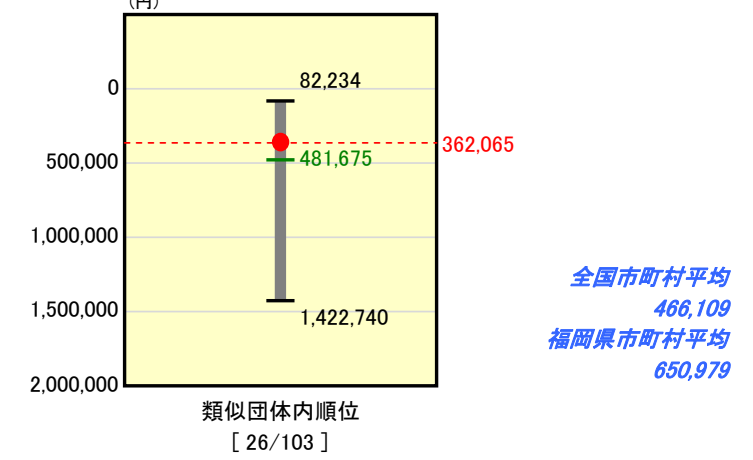
### 財政力

財政力指数 **[0.32]**



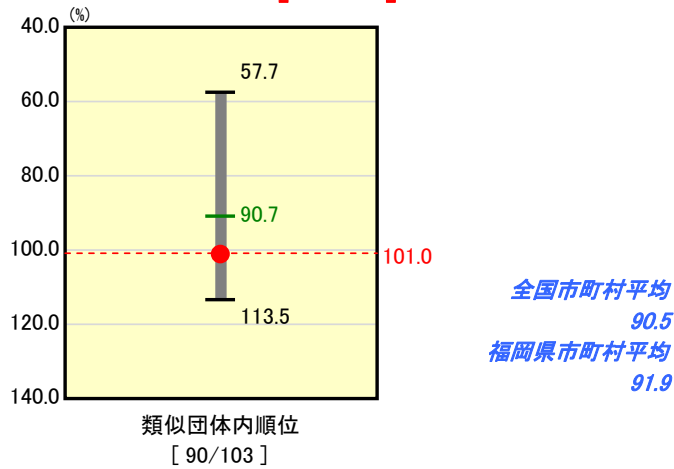
### 将来負担の健全度

人口1人当たり地方債現在高 **[362,065円]**



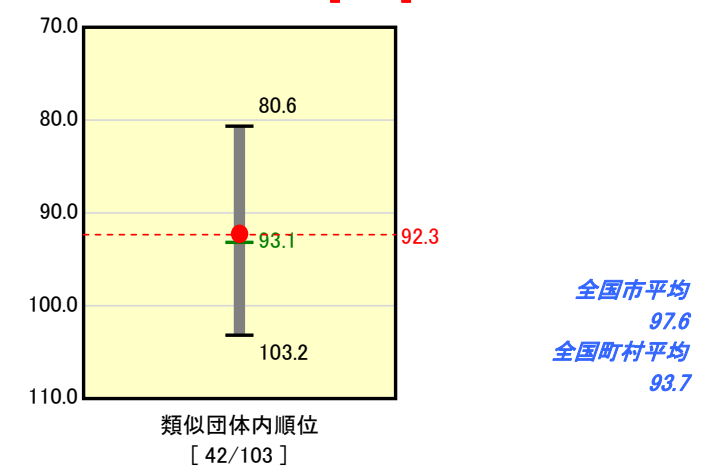
### 財政構造の弾力性

経常収支比率 **[101.0%]**



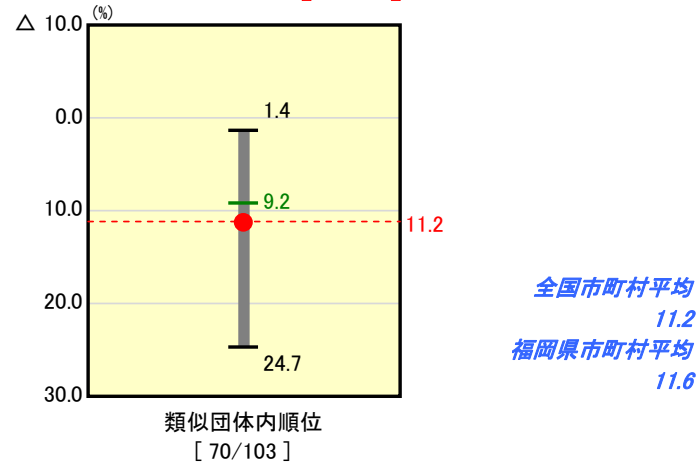
### 給与水準の適正度(国との比較)

ラスパイレス指数 **[92.3]**



### 公債費負担の健全度

起債制限比率 **[11.2%]**



### 定員管理の適正度

人口1,000人当たり職員数 **[9.59人]**

